

2023年 11月号

# 口覧

# 由布高だより

NO.187

大分県立由布高等学校発行

〒879-5413

由布市庄内町大龍 2674-1

TEL 097-582-0244

H P アドレス

<http://kou.oita-ed.jp/yufu/indexhtml>



## 由布高校振興大会

11月20日(月)「はさま未来館 DENKEN ホール」にて今年度の由布高校振興大会が行われました。由布市内の3中学の2年生に対して、「由布の学び学習」・「由布高校の特色を紹介」の二部構成で様々な活動を紹介しました。

世界1位に輝いたバトンのオープニングに続き、第一部ではTaview、デザインシンキング、中国語・韓国語スピーチ、観光コース活動紹介、ドローンプログラミング、地域の魅力探し、キャリアアワークの発表が、代表生徒たちが中心となって行われました。特に、中国語・韓国語はクイズ形式で盛り上がっていました。

第二部では、大龍祭の紹介VTR、大学受験体験発表、ファッショントレーニング造形基礎選択生が発表を行い、最後は郷土芸能部の舞で締めくくりました。

ファッショントレーニング造形基礎選択生の浴衣のファッションショーと郷土芸能部の神楽は大きな盛り上がりを見せっていました。



## 中高合同ボランティア

11月11日(土)中高合同ボランティアが行われました。はさま未来館、庄内カントリーパーク、湯布院温水園に湯布院・庄内・挾間の3中学の生徒と高校生32名参加しました。それぞれの箇所で、中学生と高校生が一緒に丁寧に掃除を行い、きれいにすることことができました。清掃をさせていただいた各施設の方々、また参加した中学生や高校生の皆さん、ありがとうございました。



## 放送部 県大会出場

11月5日(日)、第45回九州高校放送コンテスト大分県大会が、大分市で行われ、放送部から1年1組平野里緒さん、1年2組立川晃輝さん(共に朗読部門)、佐藤愛佳さん(アナウンス部門)が出場しました。

平野さんと立川さんは、穂村弘著『野良猫を尊敬した日』を朗読、佐藤さんは本校図書館についてのアナウンス記事を書き、発表しました。全員大会出場は2度目。準決勝での敗退となりましたが、緊張の中、皆、精一杯の力を發揮しました。

平野里緒さん(左)(湯布院中出身)

納得のいく結果は出せませんでしたが、反省点を今後の練習に活かして、次の大会に臨みたいと思います。

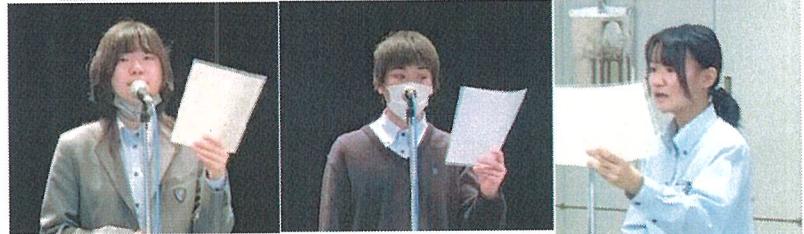


立川晃輝さん(湯布院中出身)

緊張でミスもありましたが、頑張りました。ミスが少なくなるようにもっと練習したいです。

佐藤愛佳さん(右)(湯布院中出身)

初めてアナウンス部門に挑みました。緊張していつも通りいかなかったので、次の大会までに、もっと上達してみたいです。



## 2年1組発表会「データを活用した地域活性化体験授業」

11月15日(水)、本校にて「データを活用した地域活性化体験授業」(2年1組)発表会が行われました。当日は、湯布院観光協会協会長、由布市市役所商工観光課・地域振興課・県教育委員会指導主事の方々を助言者としてお招きし、「長期滞在したくなる由布院とは?」をテーマに3つのグループが発表しました。観光客からの入力データをもとにそれぞれのグループがユニークな提案を行うとともに、助言者の方々から質問やご意見をいただき、地域活性化に向けての考えを深めていきました。



## 差別をなくす人権標語

11月25日(土)「差別をなくす人権標語」にて本校2年安永美郁さん(湯布院中出身)の作品が優秀作品に選ばれました。今後、受賞作品は、人権啓発ポスターやステッカー等にして官公庁、学校等で掲示・使用される予定です。

